

ガイドテク編

ガイドテク編 その1

★3つのコツ★

中身：伝えたいことの整理

場所：立ち位置・参加者の安全

動作：全身使って

●伝え方のコツ

まず、「何を伝えたいか？」自分が伝えたいことを整理する
それが「話す」ために必要な要素の70%以上を占めるとされている。
話の中で優先順位の高いことから伝えるように意識する。

●説明動作のコツ

- ・話し方でのポイント、声の大きさ・早さ・間の取り方・抑揚（口調）
- ・身振り手振りは伝えるための大きな手助け。
- ・大事なことを伝えるときはきちんと立つ、視線を安定させる。

●立ち位置のコツ

参加者に見えやすく、声を通る場所を選ぶ。話す人が太陽を向いて、風上に立つ。
集中できる背景を選ぶ。参加者の安全には充分配慮する。

砂防ガイドクイズ ③



ガイドは、いつも参加者より大きい
声で話さなくてはならない。

○?

×?



参加者の皆さん、音に合わせて、この問題の答えを、
○×でお答えください。

ガイドさんにもお聞きしましょう。



参加者の一番大きい声より大きい
声を出そうとしなくても大丈夫。

正解は ×

いつもでも声が大きいほうが良いとは限らない。

時には小さい声で注目を誘う、というテクニックもある。

(安全管理のときは大きい声で)

声の大きさ・早さ・間の取り方など、自分に合うやり方を工夫してみてください。

砂防ガイドクイズ ④



伝えるためにはたくさん話すべき。

○? ×?





10のうち、3つを伝えるつもりで。

<ポイント>

どうすれば伝わりやすいのかを考えながら話すと、伝えようという情熱も伝わる

正解は ×

必要以上におしゃべりすると、かえって伝わらないもの。

相手にどうすれば伝わりやすいのかを考えながら話すと、伝えようという情熱も伝わるので効果がある。

会話は「出だし」が非常に重要なので、大いに工夫を。

ガイドテク編 その2

★もっと大事なこと★

いっしょに体験すること

発見すること

感動すること

参加者から教わることもたくさん

ポイントは、参加者に発見してもらい、驚いてもらうこと。印象が強くなる。
参加者から教わることもある。
山には四季の恵みがいっぱい。浸っていると良さを忘れてしまう。

砂防ガイドクイズ ⑤



大雨が止んで間もなく川の水かさが減った。もう安心

○? ×?





上流で河道閉塞が起こっているかもしれない！

正解は ×

上流で河道閉塞が起こっているかもしれない。

他にも土砂災害の前兆現象とされることがいくつかある。

もしも災害の前兆現象に気付いたら、防災機関と近隣の人に伝えよう。

「土砂災害110番」(新潟県土木部砂防課)というのがある。



安全に気をつけてガイド活動を！